

野田市において震度 5 強以上の地震が発生した場合の対応について

大地震発生時の対応については、下記のとおりといたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

記

- 1 野田市内において震度 5 強以上の地震が発生した当日は市内一斉休業とする。
 - ・ 児童生徒が登校前の場合は、保護者は登校させない。
 - ・ 児童生徒が学校にいる場合（休業日の部活動中も含む）は、原則として、保護者等に直接引き渡す。
 - ・ 交通事情等により、保護者又はあらかじめ決められた方が引き取りに来られない場合、その間、児童生徒は学校待機とする。
 - ・ 児童生徒が登下校中の場合は、揺れが収まった後、児童生徒の判断により周囲の状況に応じて安全な場所に避難する。
- 2 翌日以降の対応については、市のホームページに情報を掲載するとともに、学校ごとの連絡手段により保護者に知らせる。
- 3 国から東海地震の警戒宣言が発令された場合には、警戒宣言解除まで臨時休業とする。また、小学校児童については、学校にいる場合には引渡しとする。

※ その他

児童生徒に対して、親子がいっしょにいないときに大地震が起きた場合、どこに集合するかなど、普段からよく話し合っておくようお願いします。

裏面は山崎小学校版・自宅掲示用になっています。ご活用ください。

自宅掲示用

地震時対応マニュアル

震度5強以上

＜校内では＞

- ・授業打ち切り
- ・避難後、引渡し実施

※迎えに来るまで学校で安全確保します

＜登下校中は＞

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら自宅か学校の近いほうへ移動
- ・保護者は通学路を通して児童を迎えに来る

⇒学校に来た児童は引渡しをおこなう。

＜自宅では＞

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・この日は市内一斉臨時休業なので自宅待機をする
- ・翌日以降は市教委の指示、市のホームページ、学校からのメールなどで対応する

震度5弱

＜校内では＞

- ・安全確認⇒教育活動実施の判断
- ・部活動は中止
- ・地区別集団下校の実施あり
- ・状況により引渡しを実施する。

＜登下校中は＞

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら自宅か学校の近いほうへ移動
- ・その後、再度登校する場合は保護者が付き添う。

＜自宅では＞

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら学校に登校
- ・登校する場合は保護者が付き添う。または保護者判断で自宅待機

震度4

＜校内では＞

- ・安全確認⇒教育活動実施
- ・部活動は中止
- ・学年別集団下校の実施あり

＜登下校中は＞

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら自宅か学校の近いほうへ移動
- ・その後、登校する場合はできるだけ保護者が付き添う。

＜自宅では＞

- ・安全を確保
- ・地震が収まったら学校に登校
- ・登校する場合はできるだけ保護者が付き添う。